

包括協定を締結

一般社団法人日本ウオーキング協会（以下協会）と町は9月25日に包括協定を締結しました。

本協定では、「人と自然の共生」を伴った「まちづくり」の実現を目的に、

○日本のウオーキング愛好者を含めた人々に伝達・広報し、豊かな只見暮らしとの交流活動に貢献すること

○只見町の子どもの生きる力を醸成するため、首都圏を中心とした子どもたちとのスポーツ交流、自然科学交流の場づくりを企画推進すること

○子どもからシニア（100歳）まで自立できる健康環境の醸成に協力すること

などについて連携していくことが取り交わされました。

本協定により、協会のイベントやネットワークなどを利用した町の情報発信や、ノウハウを生かした町民の健康づくりなどの面において、協会と連携し、事業の企画・実施などを行っていきます。



▲日本ウオーキング協会の協力のもと、実施している只見ウォーク



▲ウェブ会議システムを通して協定を交わした日本ウオーキング協会井上成美専務理事(左)

三条市下田「かもしか病院」を視察

福祉の里検討会のメンバーは9月25日、三条市下田地域にある医療法人社団しただ及び社会福祉法人しただが運営する「かもしか病院」と介護施設等を視察しました。本視察は今後の医療、介護、福祉サービス見直しの参考とするために行われたもので、各施設の見学後には、法人職員と課題の共有及び八十里越開通後の協力体制や交流について意見を交わしました。

かもしか病院は、八十里越が開通すると只見町から約1時間で到着できる距離となり、只見町民の利用も可能な施設となります。

主に慢性期や終末期の患者が利用する120床の病院で、要介護認定を受けた高齢者が入所する60床の介護医療院が併設されています。病院から車で2分程の場所には、介護老人保健施設、特別養護老人ホームやケアハウスが開設されており、地域の高齢者が安心して生活できる環境が整っています。

医療面においては、医師や看護師が充足しており、只見町に比べ充実していますが、介護人材の確保は難しく、外国人職員の採用・育成など

を行っています。人口減少の影響もあり、施設入所者やサービスの利用者は減少傾向にあるなど、只見町同様の課題を抱えていることも分かりました。

福祉の里検討会は、町保健福祉課や朝日診療所、社会福祉協議会、社会福祉法人等の職員を中心に構成された会議体で、サービスの適正化や事業廃止が決まったあさくさホームの活用などを具体的に検討しています。今回の視察研修を踏まえて、只見町に無くてはならないサービス資源や空き施設の利活用案を年内にまとめる予定です。



▲施設の説明を受けるメンバーら

地域に寄り添う社会貢献

明治安田生命
「私の地元応援募金」

明治安田生命保険相互会社坂下営業所から町に、730,800円が寄附されました。

明治安田生命保険相互会社では、社会貢献運動「私の地元応援募金」を実施しており、今回はその事業の一環で、従業員から集まった募金に同社からの寄附金を合わせ、町に寄附されました。

目録を手渡した小菅所長は、「健康づくり活動等で地域の健康づくりへの関心を高めるなど、引き続き地元に着した貢献活動を行っていきたい」と話しました。

いただいた寄附は有効に活用いたします。ありがとうございました。



▲目録を手渡した小菅所長(右)

冬期でも安全な交通確保を目指して

県道小林・館の川線改良促進
期成同盟会が要望活動

県道小林・館の川線改良促進期成同盟会は、10月16日に南会津建設事務所や県庁、県議会を訪問し、県道小林・館の川線の整備促進についての要望書を提出しました。

当要望活動では、同県道が重要な生活路線であり、国道289号の代替性を有する路線でありながら、小林・亀岡間は未改良で落石の恐れや幅員が狭く、また熊倉・荒島間が雪崩のため冬期通行止めになってしまいうことから、それらに対する改良や整備を要望しています。



▲福島県議会の山田副議長(中央左)に要望書を手渡しました

1日も早い開通とその後を見据えて

国道289号線建設期成同盟会が要望活動

国道289号線建設期成同盟会は10月6日に福島県庁を訪問し、県の矢澤土木部長、佐藤副知事に要望書を提出しました。

要望書には、「令和8年秋から9年夏中に開通と示された期間内において1日も早い開通となるよう事業推進を図ること」や「災害時にも安定的かつ安全・円滑に利用可能な道路網を構築し、地域経済や住民生活を支える重要物流道路の重点整備を推進すること」などが盛り込まれています。



▲要望内容を県土木部長に伝える会員ら

なお、同期成同盟会は、沿線自治体の市町村長や議会議長らが会員となっており、要望当日は滝沢三条市長らも同席しました。



▲佐藤副知事(中央左)に要望書を手渡しました